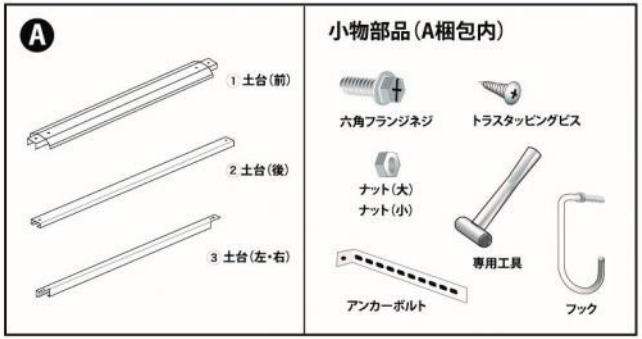
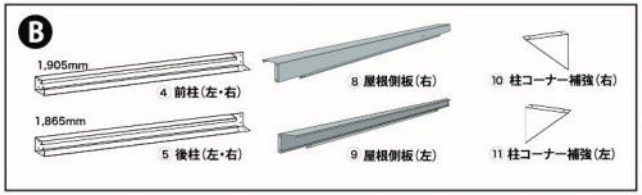
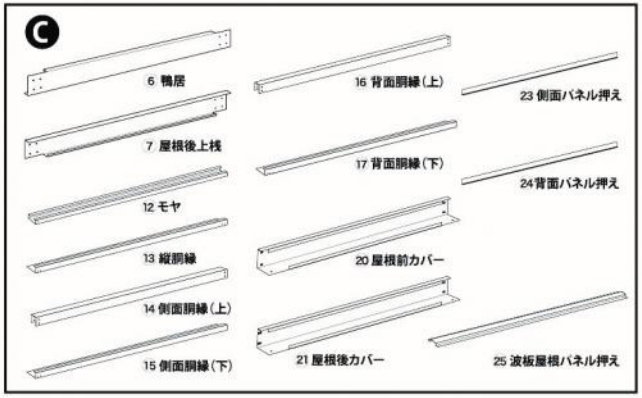
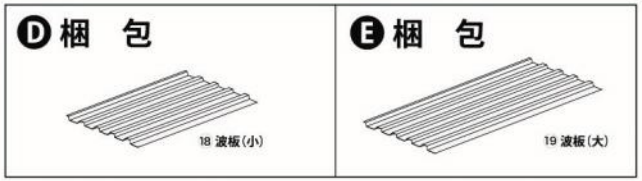
⚠ 危険　取り扱い上の注意

1.転倒防止のためアンカー工事は必ず行ってください。(アンカー工事は別途)
2.屋根に乗ったり、物を載せたり、ぶら下がらないで;ください。
3.積雪時には、雪降ろしは早めにしてください。安全のために30cm以下で行ってください。
4.屋根や樋に木の葉や泥をためないでください。(雨漏りと錆発生の原因になります。)
5.設置場所は、基礎部の水はけが良い所にしてください。(ベース部、錆発生の原因になります。)
6.組立作業は、、組立説明書の手順通りに行って手袋等で保護し安全に行ってください。。









梱包別部品一覧表

1/5

1	土台(前)	1本	
2	土台(後)	1本	
6	鴨居(前)	1本	
7	屋根後上桟	1本	
16	背面胴縁(上)	1本	
17	背面胴縁(下)	1本	
24	背面パネル押え	2本	

2/5

4	前柱(左、右)	2本	
5	後柱(左、右)	2本	
13	縦胴縁	6本	
14	側面胴縁(上)	2本	
15	側面胴縁(下)	2本	
23	側面パネル押え	4本	
10.11	柱コーナー補強補強	2個	

3/5

3	土台(左右)	2本	
8.9	屋根側板(左右)	2本	
12	モヤ	1本	
20	屋根前カバー	1本	
21	屋根後カバー	1本	
25	波板屋根パネル押え	1本	
	説明書、部品セット		
	六角ビス	55	
	セパレート付ナット	11	
	タッピングビス	111	
	アンカー	4	
	フック	4	
	専用工具	1	

4/5

18	波板(小)	7枚	

5/5

19	波板(大)	3枚	

Bタッピングビス(小) 56本

取り扱い・組立説明書

このたびは、多目的万能物置　万能物置　をお買い上げいただきありがとうございました。
この説明書をよくご覧になってから組み立ててください。

●組立前に各部の形状、部品数量が揃っているか確認してください。
●スチール製のため、組み立てる際にはケガをしないよう、手袋などを着用してください。
また、作業は必ず2人以上で行ってください。

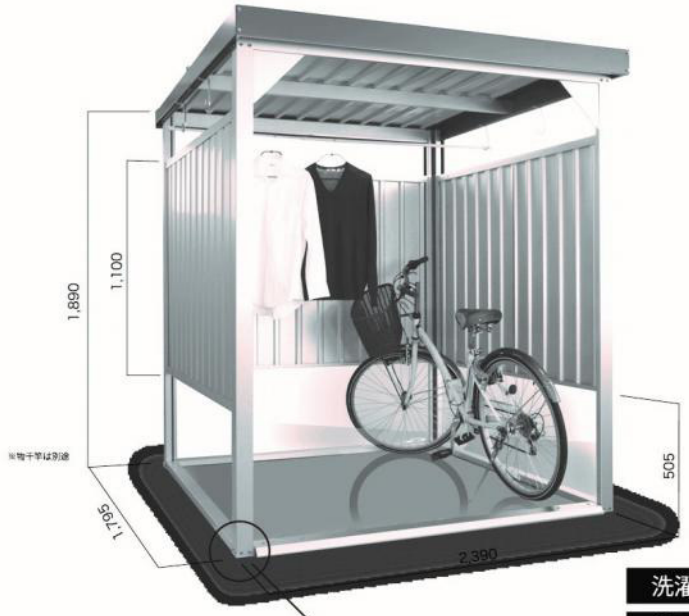
多目的万能物置　アイディア次第でいろんな用途に

万能物置（DM-10）サイズ

全高:1,890mm／奥行:1,795mm／全幅:2,390mm

ゆったり余裕のスペース!! 使い方は無限大!!

約1.0坪



部材名	材料	鉄板厚さ
ベース	ガルバリウム鋼板	1.6 mm
屋根・壁	ガルバリウム鋼板	0.27mm
屋根周り	塗装鋼板	1.0 mm
縦柱他	ガルバリウム鋼板	1.0 mm

●幅・奥行き・深さとも約25cmの穴を掘り、コンクリートを流し込んでください。(4カ所)
●最後に転倒防止の為、必ず取り付けてください。
●組み立て費及びアンカー工事別途

※転倒防止の為、アンカー工事は必ず行ってください。

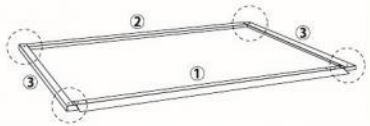
- 洗濯物干し場
- 簡易休憩所
- 自転車・バイク物置場
- 作業場・農機具置き場
- 露天小屋・仮店舗
- 自治会 町内会　公認ゴミステーション

組立順序

1 土台の組立

（使用ビスーA）

地面をならし土台部品、前１、後２、左右３、を水平に設置しAビスで取り付けます。。



2 支柱の組立

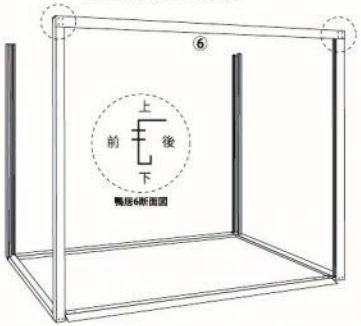
（使用ビスーA）

前柱左右４、後柱左右５を1本に付き、4ヶ所をビスAで取り付けます。

3 鴨居の組立

（使用ビスーA）

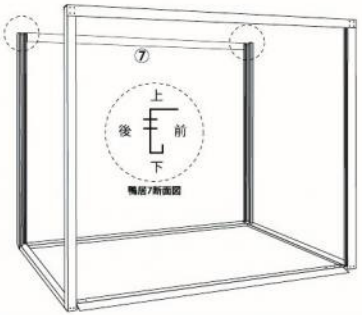
鴨居６、をAで取り付けます。
前柱左右４にビスAで左4ヶ所
右4ヶ所を取り付けます。



4 屋根後上の組立

（使用ビスーA）

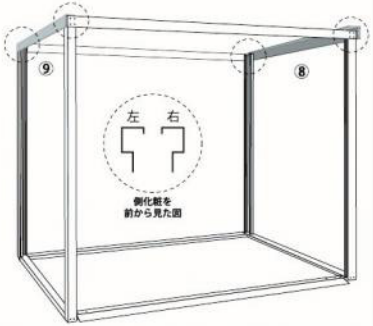
屋根後上桟７を後経No5に左右4ヶ所ずつビスAで取り付けます。



5 屋根後上の組立

（使用ビスーA）

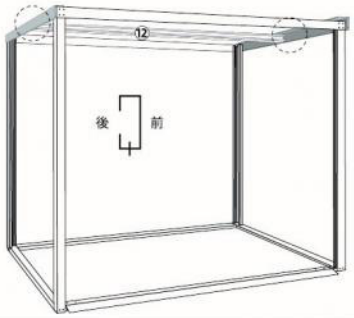
屋根後上桟７をAで取り付けます。



6 モヤの組み立て

（使用ビスーA）

モヤ１２をAとナットで取り付けます。

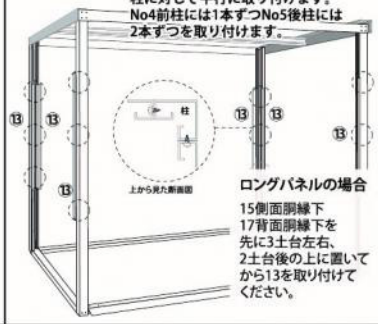


7 縦胴縁の組立

（使用ビスーB）

胴縁１３をBで取り付けます。

※DM-7,10以外は中間柱を先に取り付けます。
柱に対して平行に取り付けます。
No4前柱には1本ずつNo5後柱には2本ずつを取り付けます。



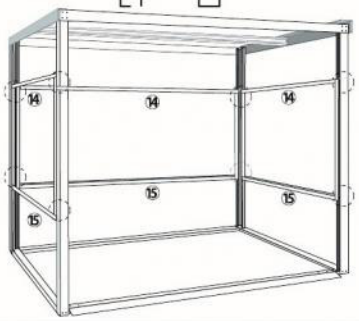
ロングパネルの場合

15側面胴縁下
17背面胴縁下を
先に3土台左右、
2土台後の上に置いてから13を取り付けてください。

8 側面、背面胴縁の組立

（使用ビスーB）

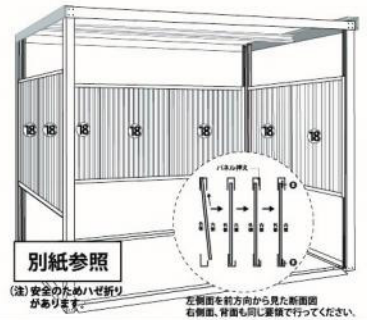
側面胴縁上14、下15と背面胴縁上16、下17をBで取り付けます。



9 波板側面、背面パネルの組立

（使用ビスーB）

波板側面、背面パネルを取り付け
側面パネル押え、23を背面パネル押え24
入れBで固定します。



10 波板屋根パネルの組立

波板屋根パネルを下記の図面の要領でのせてください。

11 屋根前カバーの組立

（使用ビスーA）

屋根前カバー 20、とナットを側板 8,9 の前部分とで取り付け波板屋根パネル19を屋根前カバー20に当たるまで後方から押してください。

左2ヶ所 右2ヶ所をビスとナットで取り付けます。

12

ビスの穴位置がずれる場合
締めつけているビスをもう一度ゆるめてから合わせていただくようにお願い致します。
地面、柱が平行でないとビス位置が合わない場合があります。あります。

13 屋根後カバー21

（使用ビスーA）Cナット

先に組み立てた屋根後カバー21、を側板８９の後ろ部分にAで取り付けます。

左2ヶ所 右2ヶ所をビスとナットで取り付けます。

14 屋根パネル押え25

（使用ビスーB）

波板屋根パネル押え25を側板8,9の上からBで取り付けます取り付けます。

左2ヶ所　右2ヶ所

DM-7,10以外は
屋根パネル押えは
3本となります。

15 柱コーナー補強の組立

（使用ビスーB）（使用ナットーH）

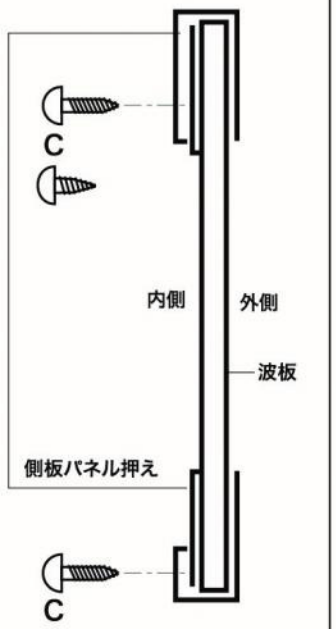
フックはビス2つではさみ込んで下さい。

コーナーは⑩、⑪の印字されている方を
内側に向け、ビスBで１枚４ヶ所取り付けて下さい。

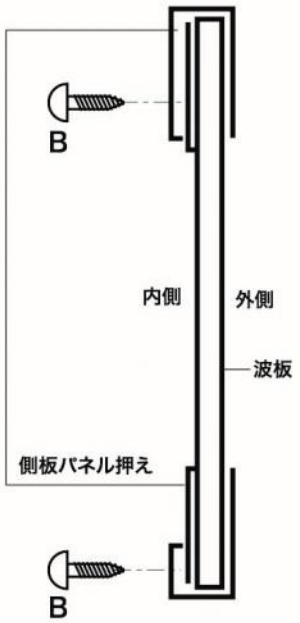
9 補足

側面パネル押え㉘、背板パネル押え㉔ の取り付けは下図をご参照ください。

側面パネル押え取り付け要領



背面パネル押え取り付け要領



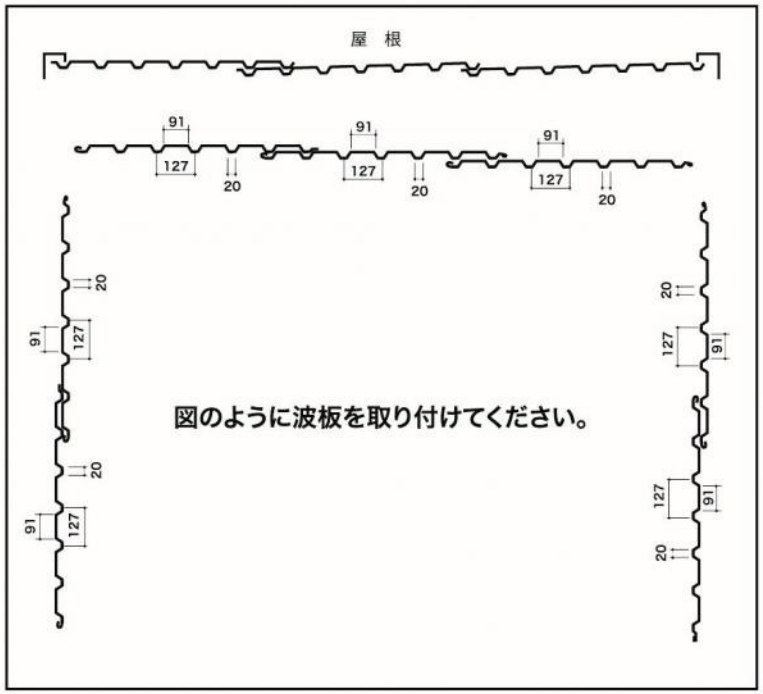
10 補足

DM-7,10以外は後側を先に取付
前側を後側の上に400mm程
重ねて取り付けてください。

屋根の波板は向かって左より
①②③ 順にのせて
ください。

屋根板は右端から左端、
真中と順番に重ねてください。
手袋をはめてケガを
しないよう注意して、
組み立をしてください。

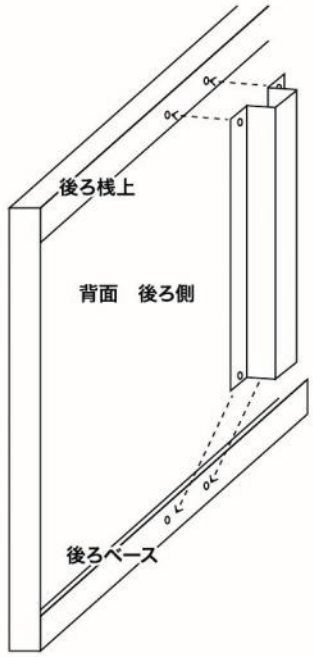
※パネルの有効寸法が短い場合、
1枚又は2枚を上下逆さまにして
取り付けて下さい。



追加　補強板　計2本

背面の後ろ側から後ろ桟と後ろベースに
タッピングビスで留めてください。

風対策の補強板となります。

＊DM-7,DM-7L,DM-10には
同梱されておりません。

＊DM-11、L、DM-14、Lは4本
DM-16、L、DM-20、Lは6本